

答 申 案	答申の考え方 ※1：() 番号は「資料1-3」指摘事項と関連しています。 ※2：解説はゴシック。 ※3：関連ページは、配慮書本編のページ数。	備 考
<p>【1 全般的事項】</p> <p>(1) 計画段階環境配慮手続きは、事業実施による重大な環境影響の回避・低減を図るために、太陽電池発電設備及び取付道路等の附帯設備(以下「太陽電池発電設備等」という。)の位置・規模又は配置・構造(以下「配置等」という。)に関して複数案から1案に絞り込むプロセスの一つとして環境面の検討を行うものである。このことを念頭に、以降の手続きでは事業実施想定区域(以下「想定区域」という。)の適切な絞り込みを行うこと。また、その過程を以降の図書に記載すること。</p>	<p>(1) 全般的事項 計画段階環境配慮手続きは、事業実施による重大な影響の回避・低減を図るために、発電設備の配置等に関して複数案から1案に絞り込むプロセスの一つとして環境面の検討を行うものである。このことを念頭に、以降の手続きにおいて事業実施想定区域(以下「想定区域」という)の適切な絞り込みを行うこと。</p> <p>・配慮書手続きの目的を再確認した上で、以降の手続きにおける適切な対応を求めるもの。 【参考：(仮称)ウィンドファーム八森山】</p>	<p>【平野会長】 (景観) 【野口委員】 (植物)</p>
<p>【1 全般的事項】</p> <p>(2) 想定区域及びその周辺には、県土の景観的シンボルとなっている菓菜山が含まれる他、学術上重要な地形や土石流危険渓流が存在する。これらのことから、周辺の自然環境や生活環境への影響を回避又は十分に低減できるよう、想定区域の適切な絞り込みを行うこと。</p>	<p>(1) 景観 想定区域内に隣接する菓菜山は、地域を代表する自然景観資源であることから、主要な眺望点だけでなく、菓菜山の風景がよく撮影される場所についても視点場として追加し、景観阻害とならないよう適切に調査、予測及び評価すること。</p> <p>(1) 地形・地質 想定区域内には日本の典型地形である火山岩頭「菓菜山」が含まれる。この地形は、環境アセスメントに資する等の目的で国土地理院が調査・選定した学術上重要な地形であることから、想定区域から除外すること。 なお、太陽電池発電設備等の配置等の検討を行う場合は、環境影響評価項目として「重要な地形及び地質」を選定し、適切に調査、予測及び評価すること。</p> <p>(2) 地形・地質 事業実施に当たっては、大雨や台風による土砂災害を誘発する可能性を十分認識し、砂防指定地の上流域及び土石流危険渓流については、想定区域から除外すること。 なお、土地の改変を行う場合は、防災上の観点からも十分に安全側と</p>	<p>【平野会長】 (景観) 伊藤委員】 (地形・地質) 【伊藤委員】 (地形・地質)</p>

	<p>なる施工を検討すること。また、以降の図書に関係機関との調整等に関する情報を掲載することが望ましい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 想定区域内の自然環境及び景観資源等の特筆される事項について述べ、環境影響について、回避又は十分に低減できるよう区域の絞り込みについて求めるもの。 <p>「関連ページ：24, 105, 172, 174」</p> <p>【参考：(仮称)ウィンドファーム八森山， (仮称)六角牧場風力発電事業， (仮称)丸森筆浦風力発電事業 　】</p>	
<p>(3) 本事業との累積的な環境影響が懸念される他事業については、今後、環境影響評価図書等の公開情報の収集や当該事業者との情報交換等に努め、累積的な環境影響について適切な予測及び評価を行うこと。また、その結果を踏まえ、太陽電池発電設備等の配置等を検討すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本事業に近接して「(仮称)宮城加美風力発電事業」，「鳴瀬川水系鳴瀬川総合開発事業」等が計画されているため、累積的な影響について適切に調査、予測及び評価するよう求めるもの。 <p>「関連ページ：30, 31」</p> <p>【参考：(仮称)ウィンドファーム八森山， (仮称)白石越河風力発電事業 等】</p>	
<p>(4) 想定区域の絞り込みに当たっては、景観や地形・地質への影響のみならず、太陽電池発電設備等の配置等及び植生改変や人工緑地造成などによる動植物への影響、温室効果ガスの排出等、事業全体としての環境負荷の低減に最大限配慮すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 風力発電事業の配慮書段階において、共通して述べている事項を太陽電池発電事業にも適用。 ・ 風力発電事業と異なり、施設の稼働による環境負荷が軽微と考えられるため、「設備等の稼働」を削除。 <p>【参考：(仮称)ウィンドファーム八森山， (仮称)白石越河風力発電事業，六角牧場風力発電事業 等】</p>	
<p>(5) 想定区域周辺の住民、立地する加美町及び関係者に対して、環境影響に関する情報を積極的に提供するとともに、理解を得ながら、事業を進めること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境アセスメントを行う上での基本的な事項として、これまでの答申でも必ず記載しているもの。 	

<p>【2 個別的事項】</p> <p>(1) 地形及び地質</p> <p>イ 想定区域及びその周辺には、日本の典型地形である火山岩頸「薬菜山」が含まれる。この地形は、環境アセスメントに資する等の目的で国土地理院が調査・選定した学術上重要な地形であることから、事業実施による影響を調査、予測及び評価し、重大な影響を回避又は低減できない場合は、想定区域から除外すること。</p> <p>ロ 想定区域及びその周辺に存在する、砂防指定地の上流域や土石流危険溪流及び地すべり地形について、事業の実施による影響を調査、予測及び評価すること。</p>	<p>(1)</p> <p>想定区域内には日本の典型地形である火山岩頸「薬菜山」が含まれる。この地形は、環境アセスメントに資する等の目的で国土地理院が調査・選定した学術上重要な地形であることから、想定区域から除外すること。</p> <p>なお、太陽電池発電設備等の配置等の検討を行う場合は、環境影響評価項目として「重要な地形及び地質」を選定し、適切に調査、予測及び評価すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・想定区域及びその周辺に存在する典型地形について、影響の調査、予測及び評価をした上で、想定区域からの除外も含めて検討するよう求めるもの。 ・指摘事項を踏まえた上で、後段は他事業と統一。 「関連ページ：56，60～61」 <p>【参考：(仮称)六角牧場風力発電事業】</p> <p>(2)</p> <p>事業実施に当たっては、大雨や台風による土砂災害を誘発する可能性を十分認識し、砂防指定地の上流域及び土石流危険溪流については、想定区域から除外すること。</p> <p>なお、土地の改変を行う場合は、防災上の観点からも十分に安全側となる施工を検討すること。また、以降の図書に関係機関との調整等に関する情報を掲載することが望ましい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・想定区域及びその周辺に存在する地すべり地形等の防災関連区域について、影響の調査、予測及び評価をした上で、想定区域からの除外も含めて検討するよう求めるもの。 ・指摘事項を踏まえた上で、文言は近隣他事業と統一。 「関連ページ：172～175」 <p>【参考：(仮称) ウィンドファーム八森山】</p>	<p>【伊藤委員】 (地形・地質)</p> <p>【伊藤委員】 (地形・地質)</p>
<p>(2) 動物</p> <p>地表性の動物については、適切な調査手法を設定し、生息する種を把握すること。また、事業計画の具体化に当たっては、資材の輸送路等の新設や拡幅等の土地の改変による影響に配慮すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・想定区域及びその周辺における生息種を念頭に、今後の調査手法及び事業実施について留意する事項を述べるもの。 「関連ページ：69，199」 <p>【参考：(仮称)ウィンドファーム八森山， (仮称)六角牧場風力発電事業】</p>	

<p>(3) 植物</p> <p>想定区域及びその周辺のススキ群団及び草地には、稀少種が存在する可能性があるため、事業実施による影響を適切に調査、予測及び評価すること。</p>	<p>(1)</p> <p>ゴルフ場に隣接する草地には生物多様性の観点から保全上重要な種が存在する可能性があることから、事業実施による当該区域への影響について適切な調査手法を検討し、以降の図書に反映すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 想定区域及びその周辺にススキ群団及び草地が存在しているため、生育している可能性のある稀少植物について適切に調査、予測及び評価を求めるもの。 <p style="text-align: right;">「関連ページ：82」</p> <p>【参考：(仮称)宮城西部風力発電事業 方法書】</p>	<p>【野口委員】 (植物)</p>
<p>(4) 景観</p> <p>想定区域には、県土を代表する自然景観資源である薬菜山が含まれることから、事業実施による深刻な景観的影響が想定される。このことから、主要な眺望点だけでなく、薬菜山の風景がよく撮影される場所についても視点場として追加し、太陽電池発電設備等の配置等が景観阻害とならないよう適切に調査、予測及び評価すること。</p>	<p>(1)</p> <p>想定区域に隣接する薬菜山は、地域を代表する自然景観資源であることから、主要な眺望点だけでなく、薬菜山の風景がよく撮影される場所についても視点場として追加し、景観阻害とならないよう適切に調査、予測及び評価すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 薬菜山を含めた風景を撮影する際の施設等の影響について適切に調査、予測及び評価し、配置計画を検討するよう求めるもの。 <p style="text-align: right;">「関連ページ：104～105」</p> <p>【参考：(仮称)ウィンドファーム八森山，六角牧場風力】</p>	<p>【平野会長】 (景観)</p>
<p>(5) 人と自然との触れあいの活動の場</p> <p>イ 想定区域及びその周辺における、ジャパンエコトラックやくらい周遊ルートや薬菜山の登山道等に対する工事用資材等の搬出入や施設の稼働等による影響について、適切に調査、予測及び評価すること。</p>	<p>(1)</p> <p>想定区域内にジャパンエコトラックやくらい周遊ルートが存在することから、事業実施による当該区域への影響について適切な調査手法を検討し、以降の図書に反映すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人と自然との触れあいの活動の場における工事や変電施設の影響について、適切な調査、予測及び評価を求めるもの。 ・ 指摘事項を踏まえた上で、文言は近隣他事業と統一。 <p style="text-align: right;">「関連ページ：110」</p> <p>【参考：(仮称)宮城西部風力発電事業 方法書】</p>	<p>【野口委員】 (植物)</p>

<p>ロ 想定区域に隣接する薬菜山山頂は、薬菜神社奥宮が存在するだけでなく、眺望点として高い潜在的価値を持つ。このことから、これらの人と自然との触れあいの活動の場の利用状況について、関係者等から将来的な眺望の変化も含めた情報収集に努め、事業の実施による影響を調査、予測及び評価すること。</p>	<p>(2) 事業実施により薬菜山からの眺望景観に影響を与える可能性があることから、登山者や薬菜神社奥宮の参拝者に対する影響について、将来的な眺望の変化も含め、適切な調査及び予測手法を検討し、以降の図書に反映すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人と自然との触れあいの活動の場としての薬菜山について、利用者に対する景観阻害に関する適切な調査、予測及び評価を求めるもの。 ・薬菜山山頂付近における将来的な眺望景観整備の可能性を踏まえた文言とした。 <p style="text-align: right;">「関連ページ：110」</p> <p>【参考：(仮称)福島北風力発電事業 配慮書】</p>	<p>【村田委員】 (大気質) 【平野会長】 (景観)</p>
<p>(6) 温室効果ガス 温室効果ガスの排出量については、ライフサイクルの視点に基づき、造成時の森林伐採、原料の調達、製造、輸送を含む工事の実施及び施設の稼働並びに発電事業終了時の施設撤去及び廃棄までの過程を含めた積算とするなど適切に予測すること。その上で、事業実施による削減量を算出し、評価すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・環境影響評価技術指針改正（令和3年3月）において、法対象事業を含む全事業に対して対応を求めることとした項目。 	
<p>(7) 放射線の量 事業実施による新たなホットスポットの形成の可能性があることから、土地の改変箇所の状況に応じて、放射性物質の飛散・流出等による影響について、適切に調査、予測及び評価すること。</p>	<p>(1) 想定区域及びその周辺は地理的に放射線量の高い場所が存在すると想定されることから、適切な調査手法を検討し、以降の図書に反映すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の実施によりホットスポットが形成される可能性があることから、想定区域内の放射性物質濃度を測定するよう求めるもの。 ・文言は近隣他事業を参考に作成。 <p style="text-align: right;">「関連ページ：111～112」</p> <p>【参考：(仮称)ウィンドファーム八森山】</p>	<p>【石井委員】 (放射性物質) 【平野会長】 (景観)</p>